



赤穂東中学校
学校だより

校訓
遵明奉協自
法朗仕同主

若木

第 2 号
2021年 5 月
編集 校長 勝谷英策

学校教育目標

「高い志を持ち、学ぶ意欲と思いやりの心が充ちる生徒の育成」
～『志』高く、行動力と、やさしさのあふれる学校をめざして～

新しい生活様式と頑張る生徒たち

5月も後半になり、生徒たちの学校生活も落ち着きが出てきました。1年生にとっては人生最初の中間考査がありました。どんな気持ちで臨んだのか、体験してみてどんな気持ちになったのか、ご家庭でも話題にしてみてください。

テストなので、何点取れたか気になりますね。よく見落とされるのが、**テストは何のために行われるのか**ということです。



(中間考査の様子)

テストは目的別に大まかに2種類に分けることができます。

一つは、入試や検定に使われるもので、選別や基準を満たしているかどうかを判断（最終判断）する目的で行うもの。

もう一つは、PCR検査や漢字テスト、のように、問題点や進行状況、できる、できない等を判断（改善目的）する目的で行うものがあります。中間考査や期末考査、小テストなどは後者になります。自分ではできたと思っけていても完璧に

覚えているか、理解しているか、どこが不十分かをはっきりさせてくれます。ですから、テストが終わってからの学習の改善（覚え直し）が一番の目的になります。一夜漬けのように**短時間で身につけたものは、短時間で忘れていく**ものです。繰り返し復習して覚えていくことで身につけていく必要があります。

テストが**終わってからの取り組みが成長の秘訣**です。

生徒総会、活動案承認される

5月24日に生徒総会がリモート会議形式で実施されました。今年度の**生徒会スローガン**は「**新風 ～みんなで巻き起こす 本気の風～**」に決まりました。

生徒会では、幹事会をはじめ各専門委員会から取り組み目標や活動方針が示されました。

学校生活をより良いものにしよう、また学級や学年、自分自身を高めようと目標や計画を立てました。あいさつ、みだしなみ、清掃、健康管理など日常の集団生活を送るうえで基本的な内容ですが大切なことばかりです。生徒会活動の素晴らしいところは、人に言われてやるのではなく、**自分たちで決めてやろうとすること**です。その基本になるのが**“わたしたち”という仲間意識**だと思います。友達ではないけれど仲間にはなれます。大人では会社とか同僚にあたると思います。ひとりじゃないことは本当に心強いものです。是非、一緒に取り組みましょう。

どうやって自分を成長させるか？

「やろうと思うけど気が進まない。」

「やった方がいい」とわかっていてもできない。「本気を出せば」とか「やる気になれば」などと言って、結局、何もできなかったことってありませんか？

体調不良ならわかりますが、そうじゃなければ、「自分はダメなやつだ」と落ち込んでしまう人もいるかもしれません。

でも、そう思うのは大間違いです。

忘れてはいけません。脳は、「いつもサボることを考えている」のです。

あなたが、ちょっとやろうと思ったくらいでは何も変わりません。何とかしてサボる理由を見つけてくるのです。あなたの頭脳はとても優秀なのです。

しかし、サボってばかりいると勉強できなくなったり、会社をクビになったり、健康を崩したりしてしまいます。そうなると困りますね。

じゃあ、どうすればいいの？

答えは・・・、「脳をだます」です。

どういうことかという、「そんなことやって何も変わらないよ」と思うくらい小さな事から始めて、そして続けるのです。人は**1日だけなら天才や一流の人と同じ事ができると言われています**。今日はめちゃめちゃ勉強した、腹筋300回やった、とか。でも、毎日**続けることができない**のです。

いつもと違うことをすると、新鮮な気持ちになるし、達成感も上がります。でも、**脳に気付かれてしまう**ので、次はやらない理由を見つけ始めるのです。そうなると、勉強も片付けもダイエットもうまくいきません。**リバウンド**が始まります。そうならないためには？

まず、どうなりたいか目標をきめて、小さな事から実行していくのです。

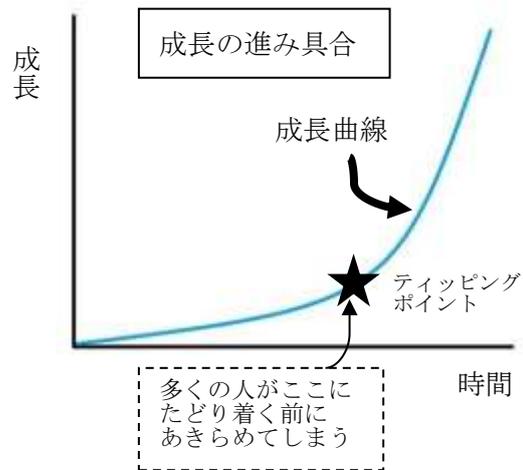
例えば、家で「毎日30分英会話の勉強する」

と決めたとしたら、誰でもできるような事から始めます。「家に帰ったら、すぐに机の前に座って英会話のテキストを開く」ところまでやってみる。次の日はテキストを1行読むとかです。実際に勉強するかどうかは関係ありません。大事なことは脳にバレないことです。

① 少しずつ

② 何も考えず 実行することです。

なかなか理解してもらえませんがかなり有効な方法です。



ゲーム感覚でやると良いと思います。たまにバレて続けられなくなっても、努力してないので落ち込む必要がありません。ゲームと同じで、またやり直せばいいだけなのです。

考えず（意識せず）にやること、楽勝と思えるくらいのサイズに小分けして実行すること。

一流の人も凡人も、めんどくさいことは同じなのです。あとは、それをどうやってやりきるのかが分かれ目なのです。

6月の行事予定

16日 (水)	期末考査	～18日 (金)
23日 (水)	1年関谷野外活	
	歯科検診(2年)	
26日 (土)	市総体 (基準日)	
28日 (月)	振替休業日	
30日 (月)	歯科検診(1年)	

